

看護学研究科教授会議事録 (9月2日定例)

開催場所	3階 大会議室	開催日時	平成21年9月2日(水) 13:02~14:21
出席者	出席21名/定数22名 (教授) 安齋, 伊藤, 遠藤, 小野, 桑名, 塩野, 関戸, 武田, 土屋, 中塚, 長澤, 真覚, 宮林, 山田, 吉田 (准教授) 桂, 荻部, 佐々木, 高橋, 萩原, 原 (事務部) 中村, 佐々木, 小山		
欠席者	(教授) 徳永 (准教授) -		(職階50音順・敬称略)
議 事 内 容			
1 開 会			
2 議 事			
【1】審議事項			
(1) 教授会議事録(5月13日定例)の確認及び議事録署名人の指名について			
<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年5月13日臨時教授会の議事録について承認された。また、議事録署名人を小野教授とすることについて承認された。 			
(2) 平成22年度入学者選抜試験実施要領について			
<ul style="list-style-type: none"> ・入試委員長から、資料により説明され次の質問・回答及び意見が出された。 <ul style="list-style-type: none"> ・採点者と面接員を兼ねているが、面接時間までに採点を終了させなければならないかとの質問があり、採点を終了できなければ一時中断し面接終了後再開することとされた。 ・11時30分開始の看護専門試験を担当しているが、8時30分に実施本部に集合するののかとの質問があり、試験業務従事者は全員8時30分集合することとされている旨説明された。 ・試験当日、編入生の地域看護実習カンファレンスを交流センター棟で行うので担当教員が出入していることを了承してほしいとの連絡があった。 ・合否判定会議の構成員である「その他関係者」については、誰を構成員とするのか入試委員会の考えを求められ、入試委員長から今回は、受験者数が多く希望領域も多岐にわたっていることから、受験者がいる領域の教員及び採点者とすることを委員会で確認している旨説明され、承認された。 			
(3) 大学院看護学研究科教授会運営内規の改正について			
<ul style="list-style-type: none"> ・資料により改正案が説明され、原案どおり承認された。 			
(4) 平成21年度前期の成績確認について			
<ul style="list-style-type: none"> ・資料により成績確認され、次の点について修正することとされた。 <ul style="list-style-type: none"> ・2か所「不可」の判定があるが、これはいずれも履修登録後、教員側の都合による授業日程変更により学生側の都合が合わなかったことによるものであり、履修登録自体を取り消すべきとの意見があり、事務部においてシステム上可能であるか確認した上で、承認することとされた。 ・資料中の下部表右側「70~79(良)」集計値がすべて「80~100(優)」のものであることが指摘され、修正することとされた。 			
(5) その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・なし 			
【2】報告事項			
(1) 教授会運営会議			
①開催結果について			
資料の次第に基づき、7月8日・22日、8月7・26日開催されたことが報告された。			
②教員の研究科進学について			
<ul style="list-style-type: none"> ・研究科として以前からの検討事項であったが、博士課程の設置を契機に、内外問わず教員の研究科進学を支援していくことを再検討することとした経緯と、進学に関して制度上問題なく、今年度14条特例や長期履修制度が創設されたこともあり、教員として本務に専念することを条件に進学が可能であるとの結論を出し、8月11日に全教員に対し連絡したことが報告された。 			
③専門看護師コース課題研究題目及び担当教員について			
<ul style="list-style-type: none"> ・資料により題目及び担当教員が説明された後、倫理委員長から8月20日開催倫理委員会で該当する2名の学生いずれの計画書についても変更が生じたため、再審査することとなった旨報告された。 ・コースを担当する土屋教授から、計画書が変更に至った反省点から次期学生への改善対応案として、倫理委員会審査のための最終提出期日を決め、学生に示すなどして進行管理をしたほうが良いのではないかと意見が出され、倫理委員会及び教務委員会で検討していくこととされた。 ・担当教員については承認、題目に関しては倫理委員会の再審査を受けることを前提に承認された。 			

議 事 内 容

- ④専門看護師教育課程認定審査申請について
7月29日付けで申請したことの報告及び資料により申請概要が説明された。
- ⑤大学院看護学研究科博士課程設置に関する申請審査結果について
8月5日に審査意見の伝達があり、9月1日付けで補正申請したことの報告及び資料により補正申請概要が説明された。
- ⑥平成22年度大学院看護学研究科入学資格審査について
申請者7名全員資格ありと認定したことが報告された。
- ⑦中期計画・年度計画進行管理について
 - ・8月28日にメールにて、年度計画の到達度評価について分担を示しながら9月7日を期日に照会したことが説明され、再度協力が要請された。
 - ・今後、9月9日研究科教授会運営会議にて審議したのち理事長に回答するスケジュールが説明された。

(2) 教務委員会

- ①施設利用状況について
理事長室から平成22年度施設整備計画策定のための施設利用状況について照会があり、研究科としては、博士後期課程が設置される見込みであることから、現行の時間割に、博士後期課程の講義・演習のほか個別研究指導での使用も勘案し、必要となる部屋数を確認した上で回答する予定であることが報告された。
- ②授業評価の実施結果について
一部の授業科目で実施された授業評価の実施結果について、少人数学生を対象とするものでやはり本研究科にはなじまないのではないかなどとの概要が報告され、研究科及び少人数を対象とする授業評価を行う場合には、授業評価が授業改善につながるような評価項目・内容となるよう検討が必要であることを学務入試委員会に提案する予定であることが説明された。
- ③その他
FDの実施結果報告書について現在作成中であるが、10月5日までに成果及び改善案を盛り込み作成・報告しなければならないとの説明があった。

(3) 学生委員会

- ①学生の身分にかかわる事項について
休学中である【学籍番号】〇〇〇〇については復学、【学籍番号】〇〇〇〇については休学延長の申請が出され、学生委員会で検討した案について9月9日に開催される教授会運営会議で審議予定となっていることが説明された。

(4) その他

- ・土屋教授から、教授会運営会議報告事項③で検討された専門看護師コースの2名については、今後倫理審査委員会の承認が得られたら研究計画書の内容に沿って研究を進めてよいかと質問され、そのとおりでと回答された。
- ・桂准教授から、学内助教への研究科進学支援により学内助教の入試機会が増えると思うが、入試委員会では、看護専門科目や小論文の作題者の資格及び条件について何か検討されているのか質問があり、伊藤入試委員長から質問事項だけではなく、助教が進学した後に研究を進めていく中で、向き合う学生と教員としての役割及び上司と部下としての上下関係について慎重に検討すべきものがあると考えていると回答された。
- ・吉田教務委員長から、助教の進学について、研修時間としての履修時間を確保するなど、物理的に科目を履修できるか検討を進めるにあたり、構成員に相談しながら行うため、事前に協力が要請された。

【3】 その他

なし。

【4】 次回開催日程

- ・次回教授会を平成21年11月4日（水）午後1時から応接会議室で開催することとされた。
- ・また、9月に開催される教授会運営会議の開催日程が連絡され、専門委員長には、この日程に合わせ、委員会運営を行うよう依頼された。

以上

議事録署名

氏名 武田 淳子 印

氏名 荻部 明彦 印